

別 掲

ソフトボール専門部 災害時緊急時対応

東北中学校体育連盟ソフトボール専門部

- 1 趣 旨 東北中学校体育大会において、自然災害及び緊急事態（重大事故及び食中毒及び感染症、弾道ミサイルの発射等）が発生した場合の対応方法を具体的に示す。
- 2 目 的 自然災害及び緊急事態発生に関しては、大会運営者だけでは対応しきれないものもある。主催者である東北中学校体育連盟、東北関係競技団体や開催県教育委員会と連携をとりながら進め、適切に対応することを目的とする。
- 3 内 容 自然災害及び緊急事態（重大事故：死亡事故及び後遺症発生事故、及び食中毒及び感染症、弾道ミサイル発射他）
- 4 方 法 自然災害及び緊急事態発生の際は、開催競技実行委員会が連絡対応の窓口として対応する。
- 5 大会運営の基本
 - (1) 原 則 …東北代表を決定することを原則とする。（最低限全国大会出場校の決定とする。）
 - (2) 最終判断 …最終判断は開催県会長が行う。
 - (3) 予備日設定…予備日の設定及び順延は最大2日とする。
 - (4) 大会の成立…災害、緊急事態等で参加不可の学校があった場合は、開催競技実行委員会、開催県中体連で協議し、開催県会長が開催・延期・中止の決定をする。決定した内容については、速やかに東北中学校体育連盟に報告をする。
- 6 具体的対応
 - (1) 自然災害
 - ①大規模な災害（地震、津波、巨大台風、噴火等）に関しては、その規模、警戒レベル等に応じ、実行委員会と開催県中体連が連携し、対応を検討する。状況によっては対策本部を設置し、関連機関との連携を図りながら検討する。
 - ②通常自然災害（降雨台風等）に関しては、開催県会長が競技実施の判断を行う。
 - (2) 重大事故
 - ①緊急疾患特に心停止、呼吸停止等に関しては、初期対応を事故発生現場で関係団体が行う。AEDは必ず確保し、対応できる体制にする。
 - ②事件・事故による死亡、後遺症の恐れのある事故については、実行委員会から関係機関への連絡を速やかに進める。
 - (3) 食中毒（O157・ノロウイルス等）

食中毒発生の時間と場所によるが原則として保健所・病院と連絡をとり、その指示指導を受ける。
 - (4) 感染症（麻疹・新型インフルエンザ、新型コロナウイルス等）

発症…・発熱と発疹等の症状の場合は直ぐ病院に搬送する。発症が確認された時点で感染拡大を防ぐ意味で出席停止（出場停止）扱いとする。

・発症した選手の同県、同宿泊所の選手の症状を確認するよう監督に連絡する。

(5) 弾道ミサイル発射への対応

①大会直前にJアラートがなった場合の対応

↳ 前日の下校後から大会当日の朝までの間

・領海外にミサイルが落下した場合 → 予定通り大会を実施

・領海内にミサイルが落下した場合 → 自宅、または宿舎待機

※大会実施の有無等は状況に応じて判断する。

②大会中にJアラートがなった場合への対応

・競技を中断し、近隣の建物へ避難する。

※近隣に避難できる建物がない場合→物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

・屋内ではできるだけ窓から離れ、頭部を守る。

◎領海外にミサイルが落下した場合 → ・原則予定通り大会を実施

※終了時刻に大きく影響するような状況の場合、競技を再開せず、「中止」とすることもあり得る。

◎領海内にミサイルが落下した場合 → ・競技の中断

・安全が確保されるまでその場で待機

※その後の大会の実施の有無や再開の方法は状況に応じて判断する。

領海内にミサイルが落下した場合、その後の対応については、ミサイル着弾の場所、被害の状況、国の対応や国際情勢等を踏まえながら、各関係機関と相談の上判断し、参加チームへ連絡する。

7 報道対応 各県教育委員会と連絡を取り合い、その対応について協議する。

8 大会の実施が困難な場合の対応

自然災害や感染症の流行、ミサイル発射等により、東北大会の開催が難しい状況に陥った場合、以下のように対応する。

(1) 大震災や大津波等、ミサイルの領土内の落下等、社会に重大な影響をおよぼす災害が起こった場合は、全国大会の出場権の如何を問わず、大会を即刻中止する。

(2) 上記以外の場合は以下のように対応する。

開催地の変更や順延等の対応が難しい状況の中、全国大会出場校を決定する方法として、以下のように対応する。

方法1 各県の代表1位のみを招集し代表決定戦を行い、全国大会出場校を決定する。

方法2 チームの招集ができない状況の場合は、抽選（リモート）により全国大会出場校を決定する。

※東北中体連ソフトボール専門部、部会長の責任において厳選に抽選する。

(3) 一部の県だけが参加できない状況になった場合、以下の原則のもと対応する。

① 3県3チーム以上の参加があれば、大会は成立するものとする。

② 男子種目、または女子種目のみの開催もあり得る。